

有識者プロフィール

青山 慶二（あおやま けいじ）

現 職：21 世紀政策研究所 国際租税研究主幹

専 門：国際租税



略歴

- 1971 年 東京大学法学部卒業
- 1973 年 東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了（法学修士）、国税庁入庁
- 1998 年 国税庁国際業務課長
- 2003 年 ニューヨーク大学ロースクール客員研究員
- 2004 年 国税庁審議官（国際担当）
- 2006 年 国税庁退職、筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授
- 2012 年 早稲田大学大学院会計研究科教授（2019 年 3 月定年退職）

主な審議会等委員

- OECD 租税委員会（1998 年～2000 年、2004 年～2006 年）
- 経済産業省国際課税小委員会座長（2008 年～2014 年）
- 国連経済社会理事会・税に関する専門家委員会 委員（2009 年～2014 年）
- 国際租税協会（IFA）常設研究企画委員会 委員（2010 年～2018 年）
- 政府税制調査会専門家委員会 特別委員（2010 年～2011 年）

近年の著書

- 『米国内国歳入法第 482 条（移転価格）に関する財務省規則』
社団法人日本租税研究協会（1995 年）
- 『国際課税の理論と実務』（共著）有斐閣（1997 年）
- 『改訂版国際課税の理論と課題』（共著）税務経理協会（1999 年）
- 『租税条約の理論と実務』（共著）清文社（2008 年）
- 『日本の税をどう見直すか』（共著）日本経済新聞出版社（2010 年）
- 『国際課税の理論と実務 73 の重要課題』（共著）大蔵財務協会（2011 年）
- 『現代税制の現状と課題（国際課税編）』（単著）新日本法規出版（2017 年）